



KOMETSUBU

VOL. 66
SUMMER
2024

YONEYA NEWS

Renewal open

2024年6月6日(木)

本館「おとぎの丘」一部リニューアルオープン！

都会では感じられない遠くの山々の景色、澄んだ空気におい、自然を全身で感じる居心地の良いこの空間で、休息のために何度も訪れたくなるような客室づくりを目指しました。

これまで築き上げてきた米屋の想い・歴史を残しつつ、受け継いでいくことを大切に、室内は天然素材を中心に使用しやわらかな心地よい空気を感じながらお過ごしいただけます。

Room1 なずむ

- 客室タイプ：源泉ミストサウナ+半露天風呂付洋室（2ベッド+2エキストラ）80平米
- 客室定員：4名
- 宿泊料金：おひとり様1泊2食付（2名1室）55,000円～（税込入湯税別）



おとぎの宿 otoginoyado yoneya

福島県須賀川市岩淵字笠木168-2
TEL.0248-62-7200 <https://www.e-yoneya.com>

こめつぶ通信は、こめつぶ倶楽部会員様と近年にご宿泊されたお客様に送付しています。会員は1年更新です。期限が切れてしまうと会員特典が受けられなくなってしまいます。自動更新にはなりませんので、ご注意ください。

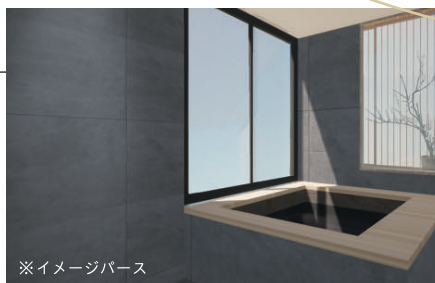
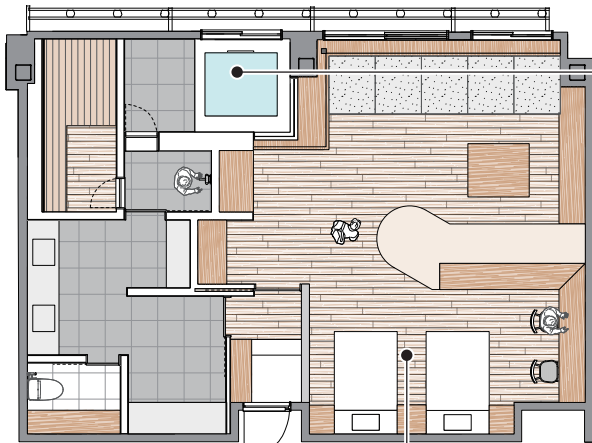
リニューアルオープンの詳細は公式HP・SNSもご覧ください。



Instagram



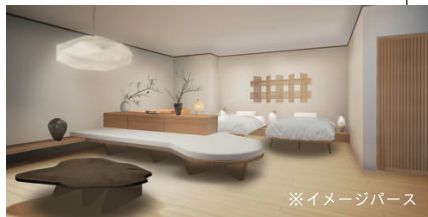
WEB



冷凍庫にはアイスクリームも！／

日本初！客室に源泉ミストサウナ

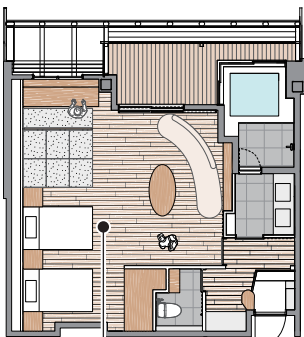
客室には源泉掛け流し半露天風呂の他、日本で初めて、客室に源泉ミストサウナを設えました。（2024.5 米屋調べ）自分だけの空間で身も心も癒される贅沢な時を堪能できます。



窓から臨む並木道

桜の花から紅葉まで、四季のうつろいを部屋からも半露天風呂からも楽しめます。元々の「土のおはなし」「水のあくび」2室を1室へと改装し、「土」と「水」を継承した「泥む（なずむ）」という名にしました。

Room2 うららかな音



- 客室タイプ：半露天風呂付洋室（2ベッド+1エキストラ）55平米
- 客室定員：3名
- 宿泊料金：おひとり様1泊2食付（2名1室）46,200円～（税込入湯税別）

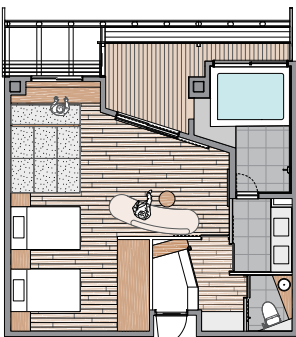
半露天風呂は窓を締め切っていても解放感があるよう開口部を大きく取りました。もちろん窓を開けて、鳥の声や風を感じながらの湯浴みも。



これまでの想いや歴史はそのままに

以前の良き部分をそのまま残しつつ、さらに滞在していただく居心地良い客室へ。段差のある和室だった寝室は、フラットにしてベッドでお休みいただく洋室へ改装しました。

Room3 日のおちぼ



- 客室タイプ：半露天風呂付洋室（2ベッド+1エキストラ）55平米
- 客室定員：3名
- 宿泊料金：おひとり様1泊2食付（2名1室）46,200円～（税込入湯税別）

夕日が落ちていく様子を眺められる、使い心地の良いお部屋。お風呂はゆったり、源泉100%の掛け流しの湯をたっぷり満喫できます。

ご予約受付中

ご予約はこちらより ▶



アラジンと まほうの ランプ

SUMMER

76

今夏のテーマは、きっとわくわくする楽しい時間を過ごしていただけたら、何を叶えてもらおうか…そんなことを想像しながら、ぜひお召し上がりください。米屋の自家農園で収穫した夏野菜も時期によっては登場します。



離れ88・おとぎの丘「なずむ」ご宿泊のお客様のお料理はおとぎ会席をグレードアップしたコースにてご用意しております。



A LA CARTE

旬のものをアラカルトでご用意しました。
ご宿泊3日前までにご予約くださいませ。
【提供期間：2024年6月1日～8月31日】※ 写真はイメージです。



▲メニューの詳細は
公式HPをご覧ください。



岩手県産短角牛石焼

ヒレ 11,000円(税込) サーロイン 7,700円(税込)

国内生産1%の希少価値の高い肉用牛。春から秋に放牧され、質の良い赤身肉は旨味が強く肉本来の味を楽しめます。



鹿児島県産うなぎ 白焼&蒲焼 11,000円(税込)

湧水・完全無投薬の環境の中、愛情深く育てられ、雑味や臭みが全くない、希少なオーガニック鰻。



うにぎり 3,300円(税込)

うに好きにはたまらない、甘くてとろける生うにをたっぷりと握りで。



岩牡蠣フライ 1,980円(税込)

サクッと軽い衣の中から“海のミルク”の名にふさわしい芳醇な旨味が溢れ出します。



とうみぎ天ぷら 1,320円(税込)

福島弁でとうもろこしのことを「とうみぎ」と言います。甘くてジューシーな夏の逸品。



Aladdin and the Magic Lamp



ある日、アラジンという貧しい若者の所へ男がやって来ました。男は実は悪い魔法使いでした。アラジンは町外れに連れて行かれてしまいます。魔法使いが呪文を唱えると地面に大きな穴があき、奥にある古いランプを持ってくるように言いました。

アラジンは魔法使いからお守りに指輪を預かり、穴の中へ。穴の奥でランプを見つけ、一緒に宝石の実も手に取り、出口へ戻ると魔法使いがランプを渡せと迫ってきました。怖くなったアラジンが両手を合わせ、思わず指輪をこすると指輪の魔神が現れました。家へ戻りたい！と願った途端、アラジンは家へ戻っていたのです。

アラジンが持ち帰った古いランプの汚れをこすると、ランプから大きな魔神が現れて言いました。

どんな願いもお望みも叶えましょう！

さあ！このつづきは、おとぎ会席で…。